

自昭和十八年七月一日
至昭和十八年七月三十一日

戦時日記

MICROFILM ITEM NO. 8904
Fund 37

所屬	所管	所轄
南東方面艦隊	舞鶴鎮守府	第百三十一設營隊

21611

誌

WDC
209996

1253

五	兵器燃料機材ノ現状	部	一九頁
(イ)	兵器用品	部	一九頁
(ロ)	燃料	部	二一頁
(ハ)	機材	部	二一頁
六	経過概要	部	二六頁
(イ)	本隊	部	二六頁
(ロ)	コロンバンガラ島派遣隊	部	二九頁
七	工事概要	部	三三頁
(イ)	本隊	部	三三頁
(ロ)	コロンバンガラ島派遣隊	部	三六頁
八	医务衛生	部	三八頁
九	會計經理	部	四〇頁

一經

過

敵ハ甚大ナル損害ヲ省ミズ飽々達ニニューギョージャ、島ノ奮闘。全
國シ日夜同方面。兵カヲ増強スルト共ニ、ブイシ、バラレ、方面ニ
對スル空襲ヲ強化我航空機艦船、滅殺。努メ以テ當方面ノ
制空制海權ヲ獲得、ニューギョージャ、島攻略戰ヲ有利ニ展開
セント必死、努力ヲ拵ヒツツアリ

即チ六月三十日、レンドバ、島ニ上陸セル敵ハ逐次附近島嶼ヲ占
據、重砲ヲ裝備、ムンダ、方面ニ主攻力カヲ指向スルト共ニ
一部ハ、バイロコ、北東、ライス、灣方面ニ上陸漸次南下シツ
ツアリ

又、ムンダ、ヲ中心トセル彼我航空海上戰鬥ハ熾烈ヲ極メ敵ニ
與ヘタル損害ハ蓋シ甚大ナルモ、我亦益々量ヲ増シ戰局ノ
趨勢逆轉スベカラザルモノアリ

設營作業ニ関シテハ前月ニ引續キ第一通信隊諸施設、短
波方位測定所新營、爆雷庫、耐彈防空指揮所、軍需部倉
庫、八糧平射砲基礎工事、浮橋橋新設、第二航空戰隊司令

三編

部諸施設・南東方面艦隊司令部諸施設・ブイン山道路新設・九
 三八航空隊諸施設・機橋新設（以上在ブイン木隊）バット湾陣地構
 築・探照燈掩体・見張所新設・發令所新營・測巨所新營・西
 岬八糧砲陣地・孔雀灣八糧砲陣地（在コロンバンガラ島嶽遺隊）等
 各方面並ニニエージョーシヤ方面陸上諸施設、急速造營ニ
 從事セリ

制

設營		設營隊長	區分		記事
本部附	警戒隊		官	員	
少尉	少尉	大村 定	進士官以上	下士官	下士官一名 警戒隊
小谷 信作	大藤 義衛	兵部 定	兵	二員	
七	六		二員		

備考	設 營 隊							
	運 輸 隊		施 設 隊				木 部	
	陸 上 班	海 上 班	第 二 班 建築班	第 一 班 土木班	第 一 班 土木班	第 二 班 土木班	主 計 隊	醫 務 隊
施設隊第一班土木班 ヨリ 技手一名他班員一名七名内ラン島ニ派遣中	尖 倉 長		技 師 宮 武 盛 之		技 師 羽 生 遠		主 計 大 尉 藤 井 真 義	軍 醫 大 尉 藤 井 重 泰
	寺 日 己 之 助						藤 井 真 義	平 田 傳
	三	八	技 手 一	技 手 一	技 手 一	技 手 四	三	二
	五	八					三	三
	四 一	一 三	七 〇	七 一	二 三 四	七 九 一	八 三	三 二
	未 名 八 名 内 派 遣 中 其 中 大 隊 二 名 隊 員 五 名 名 内 地 派 遣 中		子 員 名 派 遣 死 也 三 名 本 隊 二 名 派 遣 中	本 隊 二 名 派 遣 死 也 七 月 十 日 技 手 一 名 三 名 本 隊 二 名 派 遣 中	技 手 三 名 本 隊 一 名 三 名 本 隊 二 名 派 遣 中	子 員 名 内 地 派 遣 中 三 名 本 隊 二 名 派 遣 中	五 員 一 名 内 地 派 遣 中 三 名 本 隊 二 名 派 遣 中	三 員 名 内 地 派 遣 中 三 名 本 隊 二 名 派 遣 中

三人

(1) 人員現狀
准士官以上

(2)

判任文官

職名	配置	官職	氏名
隊附	第一施設大隊長	技師	羽上 遼
隊附	第二施設大隊長	技師	宮武 盛之

(3)

高等文官

職名	既	員	官職	氏名
隊長	計	隊長	大尉	安部 龜
隊附	軍醫長職務執行兼衛生科分隊長	軍醫大尉	大尉	藤井 重泰
隊附	主計長職務執行兼主計科分隊長	主計大尉	大尉	藤井 兵衛
隊附	軍醫長附兼衛生科分隊長	軍醫中尉	中尉	平田 博
隊附	衛生科分隊長	少尉	少尉	小谷 信作
隊附	衛生司令兼兵科分隊長	少尉	大尉	大藤 義衛
隊附	外科機關科主任衛生科主計科分隊長	兵曹長	加藤 貞治	
隊附	隊長附兼甲板士官	兵曹長	寺岡 己之助	

(二)

科同機			科兵			備	職名
無章	普内火	普機	無章	普信	普砲		
九	一	二	一〇	三	二	下管	配
一〇			二九			兵	
一九	一	二	三九	三	二	計	置
中隊 中隊 中隊			七月 一月 下管			記一	
科計主			科作工			科別	官職
無章	普糧	普經	普金	高工	特技章別		
二	一	一		一	下管	氏名	
三			二		兵		
五	一	一	二	一	計	名	
					記		
					學		

同	同	同	同	同	同	同	同	同
第七	第六	第五	第四	第三	第二	第一	附	
施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	
中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	
長	長	長	長	長	長	長	長	
技手	技手	技手	技手	技手	技手	技手	技手	
阿萬	前田	澤田	四所	杉山	中村	高木	高木	
巨	武治	清	重	睦	秀	親	親	

1081

1260

日時發元	RX方面防備部隊 指揮官	七月一日	日寇(通)	關係所轄長	<p>RX方面防備部隊命令特第3號 第百三十一設營隊長ニ命令 貴官ハ左記ニ依リ防備設營作業ヲ實施スベシ</p> <p>記</p> <table border="1"> <tr> <th>作業項目</th> <th>記</th> <th>事</th> </tr> <tr> <td>一 武蔵山砲隊地作業</td> <td>彈庫養護掩体等移動設營作業ヲ命令</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二 八瀬平射砲(基礎工事)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>三 武蔵山砲隊又ハ射撃場</td> <td>現武蔵山砲隊ヲ移動設置スルモノトス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>四 武蔵山砲隊(工事)</td> <td>第百三十一設營隊ニ協力援助スルモノトス</td> <td></td> </tr> </table> <p>RX方面防備部隊命令特第3號 第百三十一設營隊長ニ命令 貴官ハ左記ニ依リ防備設營作業ヲ實施スベシ</p> <p>記</p>	作業項目	記	事	一 武蔵山砲隊地作業	彈庫養護掩体等移動設營作業ヲ命令		二 八瀬平射砲(基礎工事)			三 武蔵山砲隊又ハ射撃場	現武蔵山砲隊ヲ移動設置スルモノトス		四 武蔵山砲隊(工事)	第百三十一設營隊ニ協力援助スルモノトス	
作業項目	記	事																		
一 武蔵山砲隊地作業	彈庫養護掩体等移動設營作業ヲ命令																			
二 八瀬平射砲(基礎工事)																				
三 武蔵山砲隊又ハ射撃場	現武蔵山砲隊ヲ移動設置スルモノトス																			
四 武蔵山砲隊(工事)	第百三十一設營隊ニ協力援助スルモノトス																			

1351

1262

七月四日	RX方面防備部隊 指揮官
七月四日	關係所轄長
七月八日	RX方面防備部隊 指揮官
七月八日	第一輸送隊長 陸首上 藤澤 隆 新東名編隊隊長 茨城隊隊長

順序	工事名称	完成予定	記
一	掩護防空壕	速ニ	第一方面隊及神崎中隊の掩護防空壕の修繕
二	道路路補修	七月二十日	神崎中隊の十四糎砲四門の整備 二團の派遣部隊の一部を異工 隊作業隊に協力セシム
三	大田砲台整備		
四	九三八空宿舎施設	八月十日	
五	機		第一基地既設の機橋を延伸強化ス
六	橋		

RX方面防備部隊の指揮官令作第ニ五號

一、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

二、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

三、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

四、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

五、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

六、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

七、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

八、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

九、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

十、第一輸送隊長の道宣、麾下兵力(陸百二十一隊)の
員ヲ含む)ヲ第一方面隊に編入シ、第一輸送隊長の任スベシ

南東方面艦隊砲機密第四號

ブインバラレイ・シヨートランド地区特急工事促進ニ

関スル件申進

情勢ニ鑑ミ首題ノ件ヲ記更領ニ依リ極力諸施設工事ヲ促進セラルコトニ相成度

記

一 航空基地

(1) ブイン

既定方針ニ依リ極力工事ヲ促進ス

作業設営隊

第十六設営隊

第ニ十六設営隊

第百二十一設営隊應援隊(約四〇〇名)

(2) バラレ

滑走路整備

陸攻六戦闘機三〇ニ對スル掩体ノ増強

滑走路附近簡易防空壕 約二〇〇人分

七月十三日
七月十五日

居住施設航空隊員用 合計約五〇〇人分

糶糶改築

作業隊

第十八設営隊

第十八設営隊残留隊(約二〇〇名一週用)

(い) トリポル

作業隊 假林 竹下原隊

指揮官 竹下原技術大尉

作業員 第十八設営隊残留隊(約二四〇名)

隊百三十一設営隊應援隊(約一〇〇名)

所要用具 新設設営隊ヨリ適宜流用ス

工事内容 滑走路長サ一〇〇〇米巾八〇米

洲込線及飛行機置場戰鬥機六〇

逐次掩体ヲ構築ス

居住施設 差當リ天幕使用

南島防壁壕 五〇〇人分

海軍方面艦隊長

海軍艦隊參謀長

海軍少佐航空

海軍少佐航空

海軍少佐航空

海軍少佐航空

海軍少佐航空

ニ各地防禦陣地ノ強化

(1) 所任海軍部隊ニテ實施ス

(2) 所要資材並ニ技術的指導ハ五ノレテ第百三十一隊

營隊之ヲ担当ス

(3) 陸地強化地境ヲ差當リパラレニシヨトクシテ海岸線及

ブイン周辺地区トシテ詳細ハ所任地区海軍防備指揮

官・定タル所ニ依ル

三ブイン地区居住施設

(1) 進出司令部施設

第百三十一隊營隊之ヲ担当ス要スレバ所在設

營隊・木工員ヲシテ協力セシム

司令部施設緊急順序

所司令部 所司令部 所司令部

施設位置及ニ準向容

所司令部 第一根據地隣近ニ所舎及幕僚以上六名

士官五名下士官三名ヲ對スル居住施設

作司令部 第一通信隊施設予定位置ニ庁舎及

組立家屋ニ棟ヲ更設シ他ハ天幕ヲ使用

ス

作司令部 司令部用トシテ建設シタルモノヲ流用ス

(四) 石以外居住施設

航空部隊ニ對スル分ハ第十六ニテ設營隊ニテ担

當シテ以外ニ對スル分ハ第百三十一設營隊ニテ担

當スルモノトスルモ各設營隊間ノ相互協議ニ依リ適

切ニシテ之ヲ行ハス

設營隊ノ器材等ノ處理

(一) 設營隊ノ器材等ハ日産六六四子ノ浦丸ニテ輸送ノモノ

ヲ緊急順序ニ應ジ適宜所設營隊(第十八)

設營隊ノ器材等ニ割當ス

(二) 航空基地ニ必要ナル器材ハIAF(IA)ニテ調査ス

(三) 防衛陣地ニ必要ナル器材ハBF(BB)ニテ調査ス

備考

<p>七月十五日 南東方面艦隊 司令長官</p>	<p>七月十七日 各隊艦隊長</p>	<p>第一項乃至第五項工事促進、為差當 り、不急工事の一時的中止スルコトアルベシ 秘密南東方面艦隊命令特第二一號 南東方面艦隊命令 左記ニ依リ、トリポイル航空基地ヲ改修ス ニ事、詳細ニ開シテハ別途指示ス</p>
<p>南東方面艦隊司令部 揚塔作業補助ニ関スル件照會 一九三〇年七月二二日一五〇〇項軍艦日進、陸兵共、</p>	<p>一 指揮官 海軍技術大尉 村ヶ原輔之夫 二 作業員 第十七、第十八、第十九號艦隊留員(四百名) 第三百二十一號艦隊派遣員(約一〇〇名) 第三八海軍建築部ヨリ補給ス 三 所要器材 艦上倉庫ニ必要ナルモノハ、ブライン地 区各所在隊艦隊ノモノヲ流用ス</p>	

	<p>七月二十日</p> <p>商空四機隊攻撃</p>
	<p>七月二十一日</p> <p>第百三十一隊機隊攻撃 第百三十二隊機隊攻撃 第百三十三隊機隊攻撃 第百三十四隊機隊攻撃 第百三十五隊機隊攻撃 第百三十六隊機隊攻撃 第百三十七隊機隊攻撃 第百三十八隊機隊攻撃 第百三十九隊機隊攻撃 第百四十隊機隊攻撃 第百四十一隊機隊攻撃 第百四十二隊機隊攻撃 第百四十三隊機隊攻撃 第百四十四隊機隊攻撃 第百四十五隊機隊攻撃 第百四十六隊機隊攻撃 第百四十七隊機隊攻撃 第百四十八隊機隊攻撃 第百四十九隊機隊攻撃 第百五十隊機隊攻撃 第百五十一隊機隊攻撃 第百五十二隊機隊攻撃 第百五十三隊機隊攻撃 第百五十四隊機隊攻撃 第百五十五隊機隊攻撃 第百五十六隊機隊攻撃 第百五十七隊機隊攻撃 第百五十八隊機隊攻撃 第百五十九隊機隊攻撃 第百六十隊機隊攻撃 第百六十一隊機隊攻撃 第百六十二隊機隊攻撃 第百六十三隊機隊攻撃 第百六十四隊機隊攻撃 第百六十五隊機隊攻撃 第百六十六隊機隊攻撃 第百六十七隊機隊攻撃 第百六十八隊機隊攻撃 第百六十九隊機隊攻撃 第百七十隊機隊攻撃 第百七十一隊機隊攻撃 第百七十二隊機隊攻撃 第百七十三隊機隊攻撃 第百七十四隊機隊攻撃 第百七十五隊機隊攻撃 第百七十六隊機隊攻撃 第百七十七隊機隊攻撃 第百七十八隊機隊攻撃 第百七十九隊機隊攻撃 第百八十隊機隊攻撃 第百八十一隊機隊攻撃 第百八十二隊機隊攻撃 第百八十三隊機隊攻撃 第百八十四隊機隊攻撃 第百八十五隊機隊攻撃 第百八十六隊機隊攻撃 第百八十七隊機隊攻撃 第百八十八隊機隊攻撃 第百八十九隊機隊攻撃 第百九十隊機隊攻撃 第百九十一隊機隊攻撃 第百九十二隊機隊攻撃 第百九十三隊機隊攻撃 第百九十四隊機隊攻撃 第百九十五隊機隊攻撃 第百九十六隊機隊攻撃 第百九十七隊機隊攻撃 第百九十八隊機隊攻撃 第百九十九隊機隊攻撃 第百五十隊機隊攻撃</p>
<p>南東方面部隊司令部二號</p> <p>本二十六日以降日遂丸四子浦丸、緊急荷役ヲ左ニ依リ實施スベシ</p> <p>一 指揮官</p> <p>一 根 司令官</p>	<p>他重要隊揚陸、為「エレベント」泊地ニ入泊、予定同揚陸作業ハ極力短時間ニ終了スルヲ要スルニ付（揚陸時向四時間ト予定シアリ）貴隊所屬大發、全部及前線作業員（一根司令官ヨリ協議アル等）派出方時ニ御協力得度、尚當日ハ各艇揚陸作業打合せ有之ニ付一三〇。迄ニ一根後橋附近ニ派遣セラレ度</p> <p>ニ 二十三日日遂丸ハ航空燃料設置資材及糧食ヲ輸送シ當地着最速、敵機ハ燃費狀況ニ鑑ミ急遽荷役ヲ必要トスルニ付右ト同様協力得度尚且日丸ニ對シテ大發派遣時刻ハ速而通知致可候</p>

<p>七月二十九日 第一防疫班長</p>	<p>七月二十六日 南東方面部隊 指揮官</p>
<p>七月三十日 衛生主任</p>	<p>七月二十七日 在「ブイン」 麾下一般</p>
<p>一 防疫班一。班ノ一六 電灯取附、件依頼 本班命ニ依リ移轉、ト、相成候ニ付テハ左記 ノ適宜灯方御配慮相煩度 記 二 宿舍廿五。第一通信隊（新築ノ分）、隣 ニ取附希望日。八月三日 三 洞。數。一三洞</p>	<p>ニ 作業隊 八 需支部及各設營隊 各部隊ヨリ派出スベキ作業隊ノ編制ハ次ニ 依リ定メ官以上一。沖仲は一組（約三〇名）運 搬員一組（約三〇名） 三 在「ブイン」地且各部隊ハ所有大發金力（一棍ハ 適宜）ヲ二十六日一五三〇迄ニ一棍ニ派出スベシ 四 詳細ニ聞シテハ指揮官ヲシテ指示セシム</p>

	七月三日 北見海軍部隊指揮官
	七月三日 関係各隊長
一 海軍南東北出隊長古賀小隊長一対スル作戦	一 海軍南東北出隊長古賀小隊長一対スル作戦 二 横須賀鎮守府第七特別陸戦隊命令 三 織密横七特命令作第四七號 四 第九設營隊長ハ親到機隊搭乗員ノ控前助 五 機ヲ整備シ燃料及陸軍五十所爆彈ヲ備 六 備スルト共ニ宿舎休養ノ閉シ便宜ヲ供與スヘシ 七 横七特陸十二程砲第一中隊長ハ下士官一名共 八 四名第百三十一設營支隊長ハ工員十五名ヲ 九 七月三日ヨリ營舎ノ間水上基地ニ派遣シ基地 十 作業ニ從事スルムト共ニ飛行場水上基地 十一 電話ヲ架設スベシ 十二 第九設營隊長ハ「トラシク」 十三 一台ヲ水上基地用トシテ派遣スベシ 十四 第六空襲部隊第〇二八三 十五 番電ニ依リ艦爆隊ノ薄暮離着陸燃料補 十六 給並ニ宿舎休養等ニ関シ準備スベシ

<p>七月九日 横須賀鎮中府第 七特別陸戰隊司令</p>	<p>七月九日 横須賀鎮中府第 七特別陸戰隊司令</p>	<p>七月九日 關係各隊長</p>	<p>七月九日 關係各隊長</p>
<p>指揮ヲ解ク古賀小隊ハ七月九日〇八。以後 其ノ原隊ニ復帰スベシ 一、第一RD方面防備部隊宛令第三号ニ依リ七月 五日以降本職部隊長ヲ指揮ス 三、八羅砲中隊長ハ西岬砲台ニ派遣中ノ第三十一 設營文隊員ヲ送ニテ、原隊ニ復帰ヒシムベシ 横須賀七将令今作第四八號</p>			
<p>横須賀鎮中府第七特別陸戰隊命令 一、南東地区隊長ハ大和橋以北觀音崎ニ至ル地区防備 ヲ擔任スベシ 二、海軍東地区隊長ハ觀音崎以北「ジヤツク」灣ニ 至ル地区防備ヲ擔任スベシ 三、銃隊第一中隊復歸後、配属地区ハ後令ス 横須賀西部ニシテ、</p>			
<p>西部「ニエ」ヨリ「ジヤツク」灣ニ至ル地区防備 一、第三十防空隊ハRD方面防備部隊宛令作第三六號</p>			

五、兵器燃料機材、現状

(1) 兵器需品、部

品名		砲術長主管部		数量		記事	
九六式輕機銃	附屬品共	陸	砲	四		完備	
九六式小銃	附屬品共	陸	砲	一一〇			
陸式拳銃	附屬品共	陸	砲	五			

七月二十一日	砲術長	二原ヲ本職、指揮下ニ入ラシメラレ
七月二十一日	岡孫各隊長	二第ニ防空隊、先發隊原田共曹長以下三七名 二十五機聯裝機銃三基(六門)ハ七月二十一日 コノ島ニ進出セリ
		三原田共曹長ハ二十五機聯裝機銃三基ヲバント 砲台附近ニ急速整備シ同地、防空並ニ地上 防備ニ任スベシ
		四十二機砲第一中隊長ハ原田小隊ヲ區處スベシ

		航海長		主管部		数量		完備		記事	
品名		数		量		完備		記事			
一各型拳銃	附屬品共	個	二八	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
鐵兜		個	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帶電燈		個	五	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
九六式輕機銃	彈藥包	個	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
陸式拳銃	彈藥包	個	二	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一各型拳銃	彈藥包	個	九	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
九九式小銃	普通彈包	個	三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
鏡	双球鏡	個	三	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
喇	以	個	五	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
九七式信	號拳銃	個	二	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
夜光	口捲掛時計	個	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
空	金時雨計一型	個	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
乾	濕寒	計一型	個	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
地	磁羅針儀	個	一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

1275

(a)

機 材 部	L ¹	L ²	P ³	P ²	G ³	G ¹	種 別
	五・七〇〇立	六〇・六〇〇立	二・三〇〇立	一八・五〇〇立	一七・六五〇立	七六・三五〇立	六月ヨリ、越高
	一・五〇〇立	三・六〇〇立	六〇〇立	三・七〇〇立	九一〇立	七・三〇〇立	水月消費高
	四・二〇〇立	五七・〇〇〇立	一・七〇〇立	一四・八〇〇立	一六・七四〇立	六九・〇五〇立	残 高

(b)

機 材 部	撒 水 自 動 車	大 發 艇 (八〇馬力十四米)	品 名	機 関 長	運 用 長	輛	隻	數	個	數	管 部	管 部	完 備	記 事
						一	四		一七八		完 備	記 事		

1276

品名	規格	数量	品名	規格	数量
自動三輪車	トコダ製	二二台	酸素添接機		一台
瓦新輪機関車		三台	瓦斯發生機		一台
捲揚機	五七巻原動機付	四台	ミヤコプナ		二台
金	一三巻原動機付	二台	交流發電機		二台
抗打機	原動機付	一九台	濾濁機		八台
空氣壓縮機	原動機付	二台	ケービン節筒		二台
碎石機	原動機付	四台	ニマソフト節筒		二台
鑿井機		五台	グラインダー		二台
電鋸機		二台	ミニエフロンク	五七	一台
普通鋸機		一台	全	三七	一台
ポンク台機		一台	全	一五七	二台
手動捲揚機	五七巻	二台	ジャッキ	二〇七	二台
金	一七巻	二九台	木造デリック		二台
整地機			建機シャッキ		二台

1277

木製滑車	鐵製滑車	甚丸郎	ハンドボール	紫床	金床	次子	立萬力	リヤカー	踏車	鍋トロ	潜水機	ダルマポン	湯老唧筒	捲揚塔	ジヤッキ
		一〇七用												自動車修理用 55ノハット兵	自動車修理用
三二個	八六個	二組	一台	三個	三個	三台	五台	八台	九三台	一〇台	三組	七台	一二台	一〇台	二台
西鷗嘴	練籠	角籠	丸籠	玄籠	両手ハンマ	序手ハンマ	六ハンマ	コンパス	定パス	丸パス	ボルトクリバ	靴擦	分岐線	車輪	ボルト捻子約器
一一〇丁	一一〇丁	一〇〇丁	八五〇丁	一〇〇個	一〇個	三七個	五個	一個	一個	二個	六個	五五〇八本	三〇組	四五〇個	七台

1577

1278

片鷓嘴	二〇〇丁	モンキートレンチ	二〇個
店鉄	三〇〇丁	スパナ	九四個
鎌	六〇丁	ボックススパナ	二個
鉈	一三〇丁	造寄	五個
鋸	一〇〇丁	ペンチ	一二個
金挺子	四八本	目鏡	四個
矢	一八本	スクレーパー	五個
火二道具	八〇組	表圧器	三台
水平器	二五個	パイプバイス	二台
スパイク拔	五丁	パイプカッター	四台
スパイクハンマ	一〇丁	パイフレニチ	一〇台
アセチレン燈	一六個	ペヤリング	二四〇組
鋤	一〇〇丁	タシ	二一〇〇個
金切鋸	一五丁	手箕	二〇個
金切鋸	三丁	タシ	七五個
プライヤー	二四個	針	九個

1279

セメント	亜鉛鍍鐵板	洋釘	有刺鐵線	針金	麻索	鋼索	ナット	ボルト	ゴムホース	継目板	塗用具	鋳用具	練瓦工用具	柱官用具	タガネ
五〇觔入	平型	各種		一〇・二〇・三〇	各種										
二〇・六五〇觔	一〇〇枚	五〇樽	五〇卷	三七卷	一四五〇米	六〇〇米	三四〇〇個	三〇〇〇本	一〇〇〇米	二〇五〇個	一〇組	七組	五組	五組	一六個
管	砂付ルビイダ	キヤツク ホルダ	給水栓	エルボ	千一ノス	パイプ	制水弁	ケリス	等辺山形鋼	鋼板	煉瓦コンクリート用	蠟取網	溶接棒	ベルトケリス	ベルトケリス
	九四米×〇・九米										名産	上ノキ			
三、四〇〇個	五卷	五個	六〇個	一〇個	二五八個	一五〇〇本	三個	九樽	一〇、〇〇〇匹	二枚	五六六五七觔	二卷	六觔	一二個	一一〇個

五

六

(1) 經

六	五	四	三	二	一	日
火	月	日	上	金	木	曜
晴	雨後晴	雨	曇後雨	雨後曇	晴	天候
隊 艦 面 方 東 南						一 般 任 務
部 備 防 面 方 RX						
諸 上 陸 面 方 RX						
		九三八航空隊機務新設工事中			第一通信隊受信所新設、内兵舎新築工事着手	前月引續中第一通信隊受信所、同送信所、同白力発電所、 機務方位測定所、軍需部倉庫、九三八航空隊士官室新 設、及第一通信隊電線埋設、爆雷降、耐弾防空塔新 設、九三八航空隊耐弾防空壕、同機務新設工事等 隊方西陸上諸施設、急速進造營一從事
						記 事

本 隊 過 概 部 要 (在 ブ ィ ン)

電 氣 官 管	五〇〇〇個	カ ー リ ッ ト	五〇箱
ダ イ ナ マ イ ト	四五箱	六 角 中 空 鋼	五五〇キタ分
			二 本

二六

一三	一三	一三	一三	一三	一三	九	八	七
水	水	火	月	日	上	金	木	水
晴	雨後晴	晴	晴	晴	曇後晴	晴	雨後曇	晴

隊 馬 第 百 三 十 一 號 隊

下 揮 指 官 揮 指 隊
 營 造 速 急 設

<p>ブイン山道經新設工事着手及軍需部倉庫新設工事 竣功</p>	<p>大發用警部新設工事着手</p>	<p>第一通信隊通信所新設、町京坂新設及八坂新設 基礎工事着手並、第一通信隊通信所新設、町京 坂新設工事竣功</p>	<p>第一通信隊通信所新設、町京坂新設工事竣功 戰隊司令部前方合新設工事着手及大發用警部新設 新設工事竣功</p>	<p>第一通信隊通信所新設、町京坂新設工事竣功 戰隊司令部前方合新設工事着手及第一通信隊通信 所新設、町京坂新設工事竣功</p>		
---	--------------------	--	---	--	--	--

二六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四
金	土	日	月	火	水	水	金	土
晴	晴	後雨	晴	曇	曇	晴	晴	晴

南東方面艦隊司令部新設工事着手	南東方面艦隊司令部新設工事着手	八種平射砲基座工事及第一航空隊司令部兵舎新設工事竣功	第一航空隊司令部便所新設及南東方面艦隊司令部新設工事着手	第一通信隊送信所新設、内士官便所同下士官兵便所新設及九三八航空隊送信所新設工事着手	第一通信隊電線埋設工事竣功	海軍機務設計工事着手	海軍方位測定所新設工事、内自力発電所新設工事着手	南東方面艦隊司令部兵舎浴室同便所同涼風所新設工事着手	海軍方位測定所新設工事竣功

九	八	七	六	五	四	三	二	一
金	木	水	火	月	日	土	金	木
晴	晴	曇	雨	雨	雨	晴	晴	晴
可	京	属	附	隊	艦	西	方	東
部	備	防	面	方	洋	一	ジ	一
請	上	障	面	方	洋	一	ジ	一
横	地			孔				前
北	下			雀				月
行	防			湾				二
予	空			入				三
備	警			類				四
士	察			砲				五
官	告			陣				六
空	新			地				七
新	營			計				八
營	工			謀				九
工	事			工				十
事	着			事				一
着	手			竣				二
手				功				三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								十
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八

一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土
晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴

三十一日 設営隊

隊指揮官、指指下

施設、急造、造営

		機銃陣地(十五ヶ所分)新設工事着手		西岬八挺砲台陣地新設工事竣功				横七将予備士官室防空壕新設工事着手	
	二員三名疫病ニ依リ 本隊ニ復帰セシム			二員四名疫病ニ依リ 本隊ニ復帰セシム				二員一名臥病ニ依リ 二員三名疫病ニ依リ 本隊ニ復帰セシム	

1286

二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇
木	水	火	月	日	土	金	土	水	火
雨	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴

機銃陣地(千三ヶ所分)新設工事竣工				ハット湾道路新設工事着手					
				ハット湾二十五挺機銃陣地新設工事着手及ハット湾十二挺砲台指塔新設令所、測巨所新設工事竣工					
									機銃陣地(千三ヶ所分)新設工事竣工

第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事	第一通信隊送信所 第一通信隊送信所 新築由連隊新築工事
延面積 一九八平米	延面積 六六平米	延面積 〇八平米	延面積 一七平米	延面積 七五平米	延面積 六六七平米	延面積 一〇八平米	延面積 一〇八平米	延面積 一〇八平米	延面積 一〇八平米	延面積 一〇八平米
一八七・五	一八七・一	一八七・〇	一八七・〇	一八七・四	一八七・二	一八七・五	一八七・二	一八七・二	一八七・二	一八七・二
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
木造平家建	全	全	全	木造二階建	全	全	全	全	全	全
命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號	命令特第一二號

三四

第三航空戦隊司令部 司令部事務	延前積 一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	木造千家建
第二航空戦隊司令部 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
第六航空戦隊司令部 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
第一航空戦隊司令部 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	
南東方面植隊 司令部事務	一五二一平米	一八〇七	一八〇七	一〇〇〇	全	

南東方面植隊
司令部事務

(四)

工種名	工事数量	開始日	完了日	工事完了	記	工事	関係令達
南東方面陸路	延面積 七三、九平米	一八、七、三三	一八、七、三三	一〇〇			南東方面陸路 建設工事
津波所新築工事	長三〇〇〇米 幅三米	一八、七、七	一八、一〇、三三	一三			
新設工	三、七度	一八、七、〇	一八、七、八	一〇〇	コンクリート造		
八種平射砲	長一五米 幅四米	一八、七、三三	一八、七、三三	一〇〇	木造		
洋銃溝新設工事	一〇、七度	一八、七、九	一八、八、一〇	四〇	コンクリート造 七月十二日ヨリ止		
大發用機船	延面積 一七四、九平米	一八、六、九	一八、七、三三	一〇〇	木造平家建		
浮橋新設工事	一八平米	一八、六、二七	一八、八、三三	五三	鉄筋コンクリート造		
九三八新設工事	七、五平米	一八、六、二〇	一八、八、三三	二〇	木造平家建 陸路建設課		
九三八新設工事	一四〇平米	一八、六、二五	一八、六、三三	一〇〇	木造 七月四日ヨリ止		
陸路新設工事							南東方面陸路 建設工事

八 醫 務 衛 生

(4) 醫務衛生ニ関スル令達並ニ報告等ノ大要

接受年月日	件名番號	要
昭和一八・七・七	精東方面植隊 精東第二〇二子、二二	精
昭和一八・七・一三		マラリアノ予防内服ニ関スル件申進
昭和一八・七・二九	精十一航空植隊 精東方面植隊 精東第一〇一子、二	熱帯地ニ於ケル單純慢性潰瘍ノ予防並ニ治療指針 醫務書類ノ機密保持ニ関スル件申進 受診患者月表ニ関スル件依頼
昭和一八・七・二九	精外(精東方面植隊) 精東方面植隊	患者月報区分調製ニ関スル件

(10) 醫務衛生ニ関スル施設改造

醫務所区域ノ密林ヲ切開キテ隔離病舎(天幕張り收容員數ニ〇名)ヲ
加設シ附屬防空壕同便所ヲ新設セリ

(11) 衛生状況

本月中登錄患者實數下ニ官兵二八名ニ官一名勞務者三二六名合
計三五五名ニシテ前月ニ比シ六七名減少ス
内譯「アメーバ」性赤痢一三名、(マラリア)三口熱一口九名四口熱一名
熱帯熱三七名、病型不明四六名、肺結核二名、結核性呼吸器

疾患八名、頑癩一五名、外傷二〇名（内戦死二名戦傷三名アリ）其
 他六四名ナリ
 受療日數二九三六日一日平均九四・七一一名、治癒セル者二〇一名
 送院一五名死七五名

(一) 戦闘死傷者、概況 戦時警時月報記載済
 (二) 戦死傷者表

戦闘場所	戦闘配置	官職	氏名	創傷名	明不方行	死即	傷重	送院
		工員	安原健一	右肩脚部首骨爆裂 強片創内臓損傷		○		/
		同	坂下利夫	右足背爆裂 強片創			○	
		同	西岡貞次郎	右腕部首骨爆裂 強片創			○	
近島	大巻艇長	二曹	齊藤隆三	腹部貫通銃創腸損傷 右大腿貫通銃創		○		
	警戒名	機長	高木修	右環指骨骨折 右大腿銃創 強片創			○	
		一水	森田太一	左下大腿前部首骨 銃強片創			○	

三九

九會

會計經理

(1) 經營出納狀況

收	納	支	出	貸	入
二二五、一五〇、六八〇		八二、六八九、七四〇		一四一、四六〇、九四〇	
備考	内増俸給高	三四八八〇、二〇			

(2) 糧食受拂、状況

	六月ヨリ越前	七月受入高	七月中繰出高	残	高
貯糧品	二七五、七三四、二六六	九七、八〇〇	五八、六三六、八二〇	三二八、〇八五、四五六	
生糧品	二〇、八六五、一八〇	一〇、一〇一、〇〇〇	二五、五一一、三六〇	五、四五四、八二〇	

(3) 戦時特別給與品、本月一日現在頁ニ付本隊酒保ヨリ購入支給セリ
支給額 三、六二六、五〇〇

備考

工員八十六日、兵員八二十七日之々戦死傷
二曹齋藤隆三八二十七日一曹ニ進級

(三) 酒造、受拂、良好ニ實施セラレツツアリ

1296